



TOYOKO INN HAKODATE EKIMAE ASAICHI  
**東横イン函館駅前朝市**  
 〒040-0064 函館市大手町22-7  
 TEL:0138-23-1045 FAX:0138-23-1046  
 URL: http://www.toyoko-inn.com

東横イン

交通

- 市電函館市役所前から徒歩2分
- 函館駅から徒歩約2分
- 函館空港から車で約20分
- フェリー乗り場から約15分



**東横イン  
函館駅前朝市**

**東横イン  
函館駅前大門**

- おすすめ! グルメ**
- ★ **うにむらかみ**  
無添加のウニと北海道産の新鮮な海の幸
  - ★ **ラッキーピエロ**  
函館駅前店  
ご当地バーガー日本一に輝いた新函館名物
  - ★ **みんなの家 居酒屋 すずや**  
手軽につまめる一品料理が豊富な居酒屋
  - ★ **函館大門一番地大漁酒場 マルハ商店**  
漁師小屋風の店内で囲炉裏を囲んで地酒に舌鼓
  - ★ **〇△焼 函館 富紗家 大門口**  
女子にも人気の鉄板焼きと海産物が美味しい店
  - ★ **海鮮処函館山**  
新鮮な海の幸、山の幸がいっぱいの店
  - ★ **はこだて 鮭金総本店**  
銀座にも店舗を構える函館の本格板前寿司
  - ★ **函館朝市 どんぶり横丁市場**  
海鮮丼を気軽に食べ歩き
  - ★ **函館麺屋 ゆうみん**  
進化する老舗ラーメン店

← 函館山方面

→ 本町・五稜郭方面

大森浜 ↓

交番

# 観光スポットらんちく



- ハリストス正教会**  
江戸末期・安政5年、日本で初めてニコライ司祭(ロシア)により建立。鐘の音がガンガン鳴ることから市民にはガンガン寺として親しまれている。
- 聖ヨハネ教会**  
明治7年、イギリスの宣教師デニングが来函し伝道を始め、その4年後に建てられた聖堂。上から見ても十字の形をしたモダンなデザイン。
- カトリック元町教会**  
荘厳なゴシック建築の教会。赤い屋根と風見鶏がエキゾチックな雰囲気漂わす。聖堂にはローマ法皇から贈られた華麗な彫刻が並ぶ。
- 東本願寺函館別院**  
大火の多い函館に燃えない寺院と日本初のコンクリート寺院。大正4年竣工。
- 元町公園**  
明治から昭和25年まで箱館奉行所や開拓使がおかれ、北海道・道南の行政の中心だった場所。
- 旧函館区公会堂(重要文化財)**  
明治43年、洋風建築の粋を集めて造られた明治の代表的な建造物。夜間、照明に浮かび上がる姿は気品に満ちている。
- 函館写真歴史館**  
旧北海道庁函館支庁舎の2階にあり、ペリー提督来航に始まる函館と写真との関わりを資料と展示物で紹介している。
- 赤レンガ倉庫群**  
明治末期に、商港函館の最初の営業用倉庫として建造された。現在はピアホールやショッピングモールなどに利用されている。
- 函館西波止場**  
函館港に面して建ち、ショップ・海鮮市場・地ビールレストランなど楽しい店が集合。
- はこだて明治館**  
アーチ型の窓枠やモダンな作りの旧函館郵便局。現在はショッピングエリアとして、回廊のような2階部分と幅広い階段がクラシカル。
- 金森美術館**  
クリスタル芸術の世界的遺産とも言えるパリのバカラミュージアム所蔵品の中から厳選し複製した50数点を展示しています。
- 高田屋嘉兵衛像**  
淡路島に生まれ、江戸後期に函館に入り、交易により北洋漁業の礎を築き、得た富を、還元しようとする道徳や開墾、植林、失業対策までやり遂げた。
- 旧ロシア領事館**  
明治43年に建てられた階建て地下室付の洋館。赤レンガに白い漆喰が映える。
- 旧イギリス領事館**  
数回の大火を経て大正2年に復元。現在は開港当時の様子を紹介する記念館となっている。
- 北方民族資料館**  
昭和元年建造の日本銀行函館支店を再利用した、重厚な外観。アイヌ民族やアリュート族などの貴重な資料を展示している。
- 中華会館**  
明治43年に華僑が故国から職人を呼んで建てられた。釘が一本も使われていない日本唯一の純中国風煉瓦造りの建物。
- ウイングホール(北島三郎記念館)**  
旧森屋百貨店の建物を再利用した、北島三郎とGLAYのアミューズメント施設。
- 太刀川家(重要文化財)**  
明治34年、海運業で財を成した豪商によって建てられた関西風の商家。
- 相馬株式会社**  
不動産や倉庫業で財を成した相馬哲平氏の社屋として大正15年に建てられた。大火を逃れて現存する和洋折衷のルネサンス式2階建て。
- 新島襄海外渡航の地碑**  
江戸後期(1864年)、弱冠22歳の新島襄は、当時国禁だった海外渡航を夢見て来函、2か月後海外脱出を決行。アメリカなどで多くを学び同志社大学を興した。
- 函館丸**  
ペリー来航3年後の1859年に完成した日本初の西洋型帆船を復元。当時、日本一周を果たしたこともある。
- 函館公園**  
英国領事ユースデンの働きかけで市民総出で造られた道内初の近代都市公園。園内の図書館、博物館も道内初で昔懐かしい遊園地や動物園もある。
- 市立函館博物館**  
北方民族の資料や古美術、考古学上の遺物など所蔵品が77万点を越える日本初の地方博物館。
- 函館博物館郷土資料館**  
明治13年に豪商・渡辺熊四郎が洋品小物店として建築。大火の経験を生かした、函館らしい和洋折衷のモダンな建物。
- バイクルーズ・ブルームーン**  
食事をしながら、お酒を飲みながら、仲間とパーティーをしながらと多彩に函館湾内をクルージング。